

## 世界の港湾ニュース（2006.10.25）



### IAPH 常任理事会、静岡で開催

IAPHのEXCO（常任理事会）が、10月9日 - 12日、国交省中部地方整備局、静岡県、清水市、清水港の支援を得て、静岡市のホテル・センチュリ - 静岡で開催されました。

15ヶ国から約50人が参加し、IAPH研修奨学制度の復活やアジア・オセアニア地区で開催される2011年総会の候補地について等、諸問題が議論され、来年のヒューストン総会の紹介や準備状況がArgentina James 総会副会長より報告されました。

AMP(陸上から船舶への電力供給)とLNGに焦点が当てられ、スウェーデンのCAVOTEC社、商船三井、東京ガスより専門家を招き、講演、討議が行われました。

最終日の12日には、国際シンポジウム「みなとの防災 - 津波・高潮に備えて」が開催され日米の代表による講演とパネルディスカッションが行われました。IAPHのKornegay会長も講演者の一人として、昨年2005年のハリケーン・カトリーナの経験について語りました。常任理事会の詳細は11月号、来年1月号に掲載されます。一部については、IAPHホムペ - ジにも紹介されます。



### Kornegay 会長 PorTech Asia 2006 で講演

IAPHのKornegay会長は9月26日と27日に上海で開催されたPorTech Asia 2006に招かれ、テロリズムに対する世界の港湾間の協力と個々の港湾のあり方について講演を行いました。中国港湾協会が運営する今回のPorTech Asiaは、IAPHの他、韓国港湾協会、ハンブルグ港、アントワ - プ港、シンガポール港、シアトル港等が後援しました。



### 2007年度版 IAPH 会員名簿について

会員の皆様には、来年度の会員名簿用に最新データの提出をお願いしています。変更がない場合も、その旨の回答をお願いします。名簿への掲載は無料です。

また、会員、非会員を問わず、名簿への広告の掲載を歓迎しております。

ご連絡は [directory@iaphworldports.org](mailto:directory@iaphworldports.org) までお願いします。